

川村ひろあき活動レポート

2025.01.23 Vol.230

川村ひろあき事務所：千葉市花見川区こてはし台3-13-4

謹 賀 新 年

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は一方ならぬご厚誼を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

さて本年は、戦後80年、団塊の世代の方々全てが75歳以上となる年になります。

これまでも「2025年問題」として、社会全体で人材不足が生じ、企業においては労働力不足、社会全体においては高齢者を支える保険料不足、医療においては医療従事者不足による医療サービスの質の低下など、様々な問題を引き起こすことが予想され、経済成長の鈍化、地方の衰退、少子社会からの社会構造の変化などが課題となっていくことが予想されて参ります。

まさに、時代の転換点となる一年になるかと思いますが、労働生産性を上げ、活力が持続出来る地域社会、安心して暮らせる地域社会の創生に努めて参る所存です。

本年も変わらぬご支援・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



◎令和5年9月定例県議会の一般質問について。（ご報告）

先の令和6年9月定例県議会で行った一般質問の項目は、下記のとおりです。

1点目の教育施策では、8月に訪れた島根県隠岐郡海士町の隠岐島前高校で行われている「島留学」を先進事例として取り上げながら、本県で実施している地域連携アクティブスクールの取り組み状況についてお尋ねし、不登校等で悩む生徒が環境を変えることで心機一転頑張れるような場である地域アクティブスクールの設置校を増やすよう求めると共に、県内私立高校の状況についてもお尋ねし、特色ある先駆的な教育の実践を通じて多種多様な人材育成に取り組まれている私立学校への支援や、県内に私立小学校を設置したいとする法人への支援を要望しました。

2点目の高齢者福祉では、やはり8月に訪れた北海道札幌市に拠点を置く「ノテ福祉会」「つしま医療福祉グループ」の高齢者福祉と障害者福祉をマッチングさせた共生型福祉モデルを先進事例として取り上げながら、高齢者を支える地域の介護サービス事業への県の課題認識や、地域の福祉施設と連携して介護業務を行うことへの県の認識

令和6年9月定例県議会

9月26日（木）
10:45～11:30

◎一般質問通告項目

1. 教育施策について
2. 高齢者福祉について
3. 健康寿命について
4. 産業振興について
5. 産業人材について
6. 鉄道アクセスについて
7. 地域課題について
8. その他

などについてお尋ねし、現在、国が推進している年齢や障害の有無などを問わない全世代・全員活躍型の「生涯活躍のまち」を目指し、高齢者施設を始めとした福祉施設が、旧来の枠組みを超え、共に手を携えて協力し合い、その人の能力に応じた活躍の場を提供する共生の場「ソーシャル・インクルージョン」の場になるような施策展開に努めるよう求めました。

3点目の健康寿命では、県民の健康寿命延伸に向けた取り組みについてお尋ねし、昨年同様、長寿に向けた健康づくりにはデータに基づく施策の立案・取り組みが重要で、市町村と連携しながら、地域の実情に合った健康づくりが進むよう実態調査やデータ分析に努めるよう要望すると共に、平均寿命のデータを分析して、平均寿命や健康寿命を延ばすために有効な施策の解明に努めていくよう求めました。

4点目の産業振興では、デジタル技術の導入支援や今後成長が期待される産業の企業誘致についてお尋ねし、本県は国際空港や国際拠点港湾を有するなど魅力的なインフラが整っていることや、地方創生、地域経済の活性化の観点からも、市町村と連携を図りながら、企業誘致、産業用地の迅速な確保に努めていくよう要望しました。

5点目の産業人材では、労働者の学び直しのための県の取り組みについてお尋ねし、社会ニーズにあったスキル習得の機会の提供やサポート体制の充実に努めるよう求めました。

6点目の交通アクセスでは、JR総武線の利用状況、総武線快速と各駅停車の運行本数の状況についてお尋ねし、平成30年度に比べ令和5年度は、千葉・東京間、千葉・御茶ノ水間の一日当たりの利用者数が約43万人から約37万人と14%減少し、平日一日当たりの上下線の運行本数も、快速が284本から276本と2.8%減少、各駅停車が484本から463本と4.3%減少になっているとの答弁を受け、利用者にただ本数が減った不便を強いるだけでなく、少しでも利便性向上を図るよう求め、県としても東京メトロ東西線の千葉駅までの延伸をJRに働きかけを行うよう強く求めると共に、JR総武線快速の幕張駅停車もJRに働きかけるよう強く要望しました。

7点目の地域課題では、花見川河川敷や、作新台交番・幕張駅交番について取り上げ、花見川河川敷の不法占用対策では、その取り組みについてお尋ねし、今後も問題解決に努めるよう求めました。

次に、作新台交番では、建て替え工事期間中の事件・事故対応の周知についてお尋ねし、地域の安心・安全のために巡回パトロールに努めるよう求め、幕張駅前交番では、新たにJR幕張駅北口建設される交番の規模等についてお尋ねし、延べ床面積が約2.5倍になり狭隘が解消されることや、バリアフリー化やコミュニティールームが設置されるとの答弁があり、今後も、地域住民と連携しながら、花見川区の玄関口の交番として誇れる交番になるよう設計することや、JR総武線海側の住民への周知・配慮に努めていくよう要望しました。

今後も課題解決に努めて参ります。ご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

◎川村ひろあき事務所

※県政・市政に関するご相談・ご意見・ご提案などお気軽にご連絡下さい。

〒262-0005

千葉市花見川区こてはし台3-13-4

TEL : 043-250-1021

FAX : 043-250-0071